



157 号

12月議会定例会号

あなたと議会を結ぶ情報誌 議会だより <https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/>

かねがさき

住民目線に立って

ありのままに
わかりやすく
議員の力で
スピード発行



そう ま
颯真さん



あおい
葵さん

新企画

大丈夫だべが かねがさき シリーズ第4弾

まちの 歴史遺産 とどう向き合う

どうする クマ対策

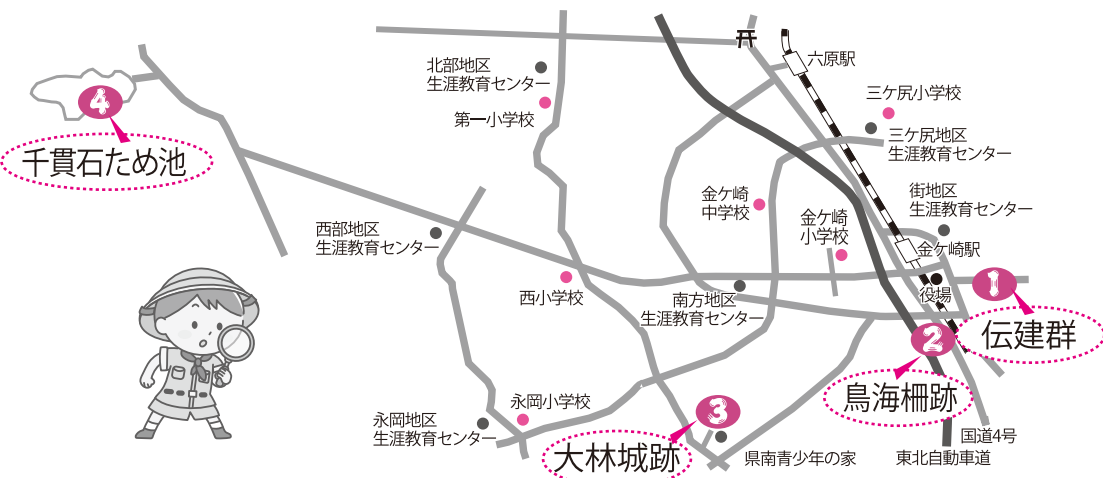
一般質問に 8議員



— 2026 —

令和8年1月15日発行
岩手県金ケ崎町議会

まちの歴史遺産と向き合う



2 鳥海柵跡

歴史を「守り」「活かし」未来へ

鳥海柵跡は、金ケ崎町の南、高速道路のすぐ近くにありす。

この柵は、11世紀に陸奥国の奥六郡胆沢・江刺・和賀・稗貫・紫波・岩手を支配した豪族安部氏の拠点で政治や儀式が中心となる場所でした。現在は建物はありませんが、「鳥海柵跡」として平成25年に国の指定史跡になりました。

史実として、奥州藤原氏（平泉の誕生に関わる重要な場所です。金ケ崎町の大切な歴史的遺産なのです。みんなが関心を持てるよう「鳥海柵跡整備基本計画」に基づき、散策路や案内板、トイレやベンチの早期整備が望まれます。



♪ 鳥海のさく趾 ♪ 金小校歌で歴史をつないでます

昭和33年 金ケ崎中学校校舎南側より土器出土
昭和47年 東北縦貫道建設に伴う調査
昭和54年 国道4号金ケ崎バイパス建設に伴う調査
平成15年 鳥海柵跡の可能性高まる
内容確認調査開始
平成25年 「鳥海柵跡」が国指定となる（文化庁）
平成27年 「国指定史跡鳥海柵保存管理計画」策定
平成30年 「国指定史跡鳥海柵整備基本計画」策定
令和5年 国指定10周年記念事業開催

魅力ある国史跡「鳥海柵」を

「10年前と何も変わっていませんね」見学に訪れた町外の方の言葉である。

令和6年1月の議会だよりに、教育長答弁として「散策路、案内板、トイレ設置の予算は多額のために慎重に検討している」とある。地域住民としては、環境整備活動以外で目に見える取り組みを町当局に期待したい。安倍氏の価値を感じることができると国史跡でありたい。急逝した「宗任の会」会長の小野寺恵喜さんの願いでもある。

スバリ提言

おいかわ のりふみ
及川 憲史 さん
(南方地区)



私たちの暮らしの中には、先人が残した貴重な歴史遺産が多くあります。現在、少子高齢化や老朽化が進む中、歴史遺産を残すためには保存や修復などが大きな課題となっています。今後いかに守り活かしていくのかが問われます。

今回は4か所（伝建群、鳥海柵跡、大林城跡、千貫石ため池）について取り上げてみました。



暮らしと歴史が共にある 私たちの町並みを どう守っていく

金ケ崎町の城内、諏訪小路地域には江戸時代に仙台藩の大切な防衛拠点となる「要害（金ケ崎城）」がありました。皆に陣営を設置し南部藩との争いに備えた重要な場所です。

ここは金ケ崎城を中心とし、武家町、商人町、足軽町で形成されていた大町氏により武家町をしっかりと

歴史が息づくまち みんなで守る宝物

ぼくも生垣せんてい体験したいな



土合丁・旧大沼家侍住宅

整えたことで、家の形や生垣、樹木などが、昔に近い形で今日まで残されています。

現在「城内町並み保存会」や「金ケ崎まちづくり研究会」により環境整備や事業運営などを行い、来訪者をお迎えしています。

景観維持のため「生垣剪定補助事業」が令和6年から開始されました。

「こしやるとこ市」で伝建群の存在を知り、緑が多く風情漂う雰囲気魅了されました。移住して5年になりますが、季節ごとに変わる鳥の囀りや古民家越しに見える景色など日々新たな発見があり、貴重な町並みの中で過こせる幸せと同時に、しっかり維持・保存していかなければという責任も感じています。

地区内には空き家が多いので、住環境としての魅力ももっと伝われば良いと思います。

伝建群の魅力



こばやし ふみえ
小林 芙美恵 さん
(街地区)

スバリ提言



議会だより
かねがさき
No.157

目次

表紙

144号カムバック
小原 颯真さん・葵さん

2～5

年頭のご挨拶
金ケ崎町議会議長

【新企画】

大丈夫だべが かねがさき
シリーズ第4弾
まちの歴史遺産と
どう向き合う

6～7

12月議会定例会
議案審議

8～9

議員行政視察研修
北海道 厚真町/平取町

10～18

一般質問

19

ちょっと一服
議会クロスワードパズル

20

ぴかっとひかる人
シリーズ87
小澤 一治 さん
(南方地区)





せん がん いし いけ 千貫石ため池

先人の努力 今に活きる

金ヶ崎は「扇状地」といわれる土地で水持ちが悪く、田をつくるための水が十分ではありませんでした。水争いをなくし、米がたくさん収穫できて暮らしが豊かになるよう、ため池の整備が必要とされていました。

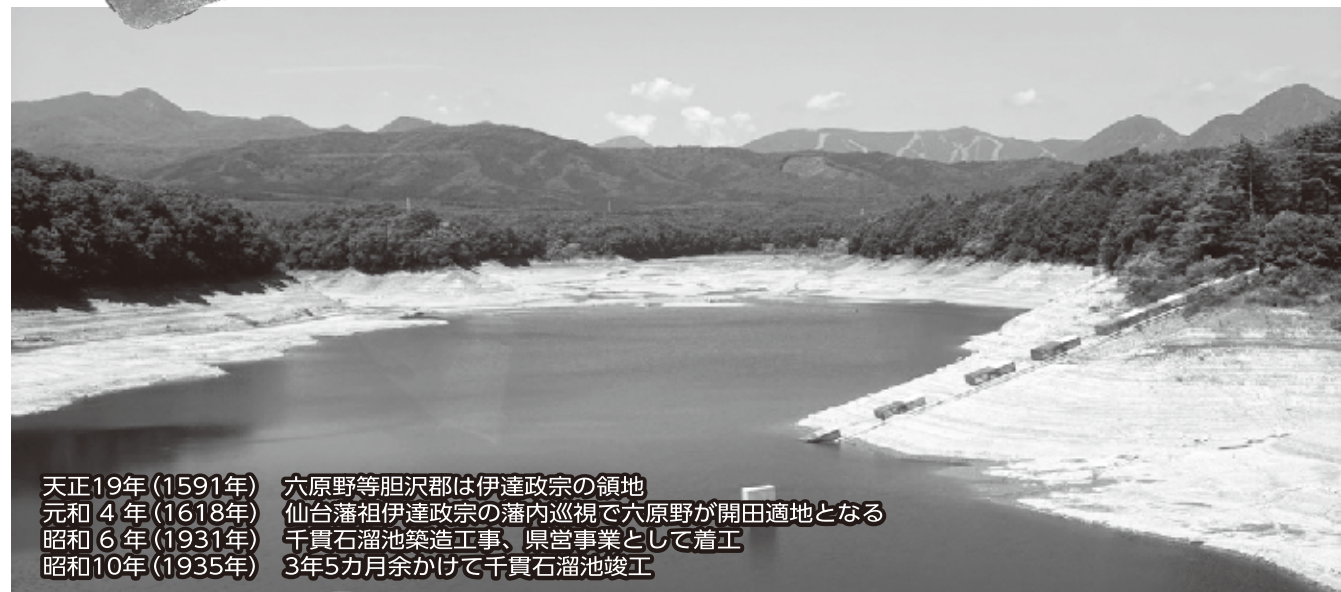
その前に千貫石の読み方について触れて見たいと思います。一般的に「せんかんいし」と読まれることがありますが、正しくは「せんがんいし」です。地元では、古くから「せんがいし」と呼ばれています。

金ヶ崎町のはるか北西に位置する「千貫石ため池」は、なぜ必要だったのだろう…。



この千貫石のため池の歴史は古く、江戸時代伊達政宗がこの地を開田適地と見立てたことに始まります。土堰堤が完成しても、その後大破や干ばつに苦しみましたが、昭和6年になり新たな築造工事が開始され昭和10年に竣工。現在では金ヶ崎町・北上市の広大な農地を潤すため池となっています。

近くの神社には、ため池の象徴となるような奇妙な形をした石があります。古くから水と人々の暮らしを見守ってきたのではと想像が広がります。



天正19年(1591年) 穴原野等胆沢郡は伊達政宗の領地
元和4年(1618年) 仙台藩祖伊達政宗の藩内巡視で穴原野が開田適地となる
昭和6年(1931年) 千貫石溜池築造工事、県営事業として着工
昭和10年(1935年) 3年5カ月余かけて千貫石溜池竣工

日々の生活は ため池によって 支えられています

歴史遺産は、行政・町民・地域の協働により守っていく必要があります。

千貫石ため池の歴史は古く「おいしの人柱」という悲話も聞いています。今では決壊など考えられないとされていますが、近年は豪雨や大地震などが頻発しており「想定外」という言葉で済みます。このように、関係当局にあつては常に最善の保全を考えていたと思います。流域の「うるおい」を維持していただきたと思います。

安心の「うるおい」のために



たかはし たいち
高橋 太市 さん
(西部地区)

ズバリ提言

金ヶ崎町議会議長 伊藤 雅章
あけましておめでとうございます。
昨年は議員報酬等検討特別委員会を設置し報酬・定数・議会基本条例の検討を進めました。また、町村議会広報全国コンクールで20年連続受賞を果たし、議会だよりを通じた不断の努力が高く評価されました。
一方で現職議員2名のご逝去という深い悲しみに直面しました。その尊い志と歩みを胸に刻み、町民の負託に応える議会運営に丸となって取り組みます。そして、希望に満ちた1年を築き上げてまいります。皆様のご多幸をご祈念いたします。



金ヶ崎町議会議長
伊藤 雅章

年頭の
ごあいさつ



大林城(別名:百岡館・舞鶴城・柏山館)
概要:本丸・三の丸・三の丸・内城東外部で構成
県南青少年の家付近…家臣屋敷群
みどりの郷付近…宿

どんなお城だったのだろう 町ぐるみで守りたい



大林城跡

金ヶ崎の
城跡めぐり
やってみたい



柏山壇
現在も地域の人々に大切にされる



町指定史跡 みんなで守れる町に

大林城跡は、胆沢川と永沢川との間にあり、県南青少年の家南側に位置します。城主の柏山氏は、源頼朝の命により奥州に配置された葛西氏の家臣として胆沢郡を治めていました。強力な軍勢力をもち動員できた兵力数は300人とも伝えられています。
しかし、17代目柏山氏のとき、秀吉により出された小田原参陣命令を急った主君、葛西氏とともに柏山氏も大林城を追放されました。

※小田原参陣命令
天正18年(1590年)
豊臣秀吉が全国の大名を小田原に集め、天下統一を示した出来事です。

現在は、城の中心部に散策路が設けられ、地元の方々の環境整備により、遺構をよく見ることが出来ます。

一大歴史ロマン
ロードを夢見て



おがら しゅんいち
小原 正一 さん
(永岡地区)

ズバリ提言

金ヶ崎町が推進した「地域づくり計画」の中に歴史に親しめる空間創出を目的に、大林城散策路整備へ百岡報徳会・下永沢第二自治会が平成21年7月1日現地踏査に着手。順路予定地選定、所有者の特定、無償借用の交渉、町へ案内表示板要請等を実施。現在は下永沢第一自治会も加わり、通年の維持管理が継続的に実施されていることに感謝。
将来的には、大林城跡を公園化し、細越城(ほそごえじょう)跡・大林城跡・島海柵跡を結ぶ一大歴史ロマンロードの策定を望みたい。

先人の方々に敬意と感謝

10月4日、金ヶ崎町新町誕生70周年記念式典及び記念講演会が開催されました。金ヶ崎中学校全校生徒の合唱、南方こども園園児の金ヶ崎太鼓、町勢功労者への感謝状、株式会社ハラルボニー代表取締役 松田文登氏の記念講演。全世代、様々な立場の人が一同に会し平和を感じる素晴らしい式典でした。(由)

追悼

教育と歴史を語った故 小野寺恵喜議員を偲ぶ



小野寺 恵喜 議員（享年74歳）

R6.2.18 金ケ崎町議会議員選挙 初当選
当選回数1回 在任期間1年8カ月
◆主な経歴
・総務教育民生常任委員会 委員
・町政調査会 幹事

哀悼の言葉

副議長 高橋 美輝夫

小野寺議員は令和6年3月に町議会議員に就任され、文化財や歴史の保存、教育の充実、人づくりを語られ、その志は町民の心に深く刻まれました。歴史や文化の話となれば弁舌は尽きず、歴史書を自費で出版し、町の歩みを後世に残そうとされた姿勢は、小野寺議員らしい志でありました。

突然のご逝去は、あまりにも早い別れであり、深い悲しみを覚えます。しかし、文化を尊び、教育を重んじ、人づくりを未来へ託された志は、これからも私たちの心に生き続け、議会活動の指針となることでしょう。私たち同僚議員は、その志を受け継ぎ、町民福祉の向上と本町の発展のために力を尽くしてまいります。そして小野寺議員が夢見た「町の文化と歴史を未来に残すこと」を次の世代へ繋げていくことを誓います。故小野寺恵喜議員のご功績に敬意と感謝を捧げ、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

下水道使用料 引き上げの 賛否拮抗 条例改正案

賛成 7
反対 6

反対 討論

賛成

何年も不況が続いているため、値上げ理由である「人口減少等による料金収入の減少」「物価高騰による汚水処理費用の増加」は予想ができたのではないかと。今後の見通しを示すことや、町民一人一人に対し説明しようとする努力・姿勢が必要である。



平 志乃 議員

反対

最大の反対理由は、異常な物価高から少しでも町民生活を守るためである。物価高が町民の生活を困難にしている中で、下水道料金を13%値上げすることに賛成できない。臨時国会で審議されている「重点支援交付金」や一般財源を活用すれば、値上げの必要はないと考える。



阿部 隆一 議員

反対

値上げの理由については理解するが、物価高に値上げが追い付いていない現状で実施するべきではない。国の物価高対策が実際に成果として表れるまで、せめて一年間は値上げを凍結し、不足分は一般会計から物価高対策として支出するべきであると考え、反対する。



高橋 藤宗 議員

反対

県の流域下水道維持管理負担金が本年度より大幅に増加し、今後の下水道事業の維持のためにも料金の改定は検討するべきと思う。しかし、説明会の参加者は32名であり、物価高に苦しむ全町民に理解が得られるまでは、実施するべきではないと考える。



及川 権一 議員

反対

汚水処理人口の普及率は県内トップクラスの94.9%であるが、散居地域が多く、使用料だけでの経営に苦勞している。発足時は特別会計の経営であったが、原則独立採算制の企業会計へと議決を経て移行した。これを尊重し、黒字経営を続けるための値上げはやむを得ないと考える。



後藤 紳一 議員

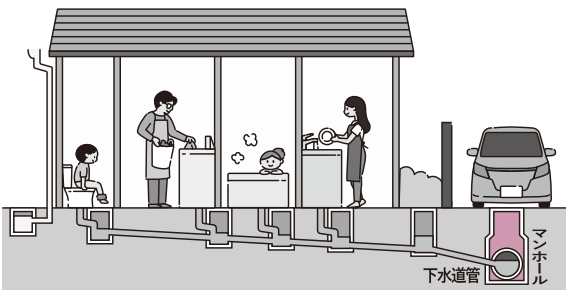
賛成

今回の条例改正は、負担が増す一般会計からの繰入れや、下水道会計で取り組んできた様々な経営努力だけでは賄いきれず引き上げを決定せざるを得ないという町の結論である。真摯に受け止めるべきである。



阿部 一之 議員

賛成



12月議会定例会のあらまし

来年度から

13%引き上げへ

Q 下水道使用料13%の値上げで、どのくらいの増収となるのか。
A 下水道事業全体として令和8年から令和10年の3年間で1億2400万円を見込んでいます。

Q 重点支援地方交付金（※）を活用し、上下水道の基本料金を無料にして
A 臨時的に国から交付されるお金の使い道は、総合的に検討して判断する。この交付金は継続的に料金を軽減できるものではないが、全体的な物価高騰対策支援として、その選択肢を除外するものではない。

Q 値上げに至る前の経営努力は。
A 設備の更新は、メンテナンスをしながら通常の耐用年数を超えて実施している。更新にあたっては省電力の機器を導入し、動力費の抑制を図っている。

※重点支援地方交付金
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を地方自治体が独自の対策で必要な事業を実施することが出来る。

12月議会定例会は、12月4日から9日までの6日間の会期で開かれました。会期冒頭での一般質問には8人の議員が登壇し、クマ対策など、20項目にわたって議論が交わされました。町提出案件は、条例の改正と議決案件、補正予算など25件でした。審議の結果、全て原案のとおり可決されました。

金ケ崎町下水道条例の一部を改正する条例

○：賛成 ×：反対 欠：欠席
※議長は採決に加わりません

原由美子	阿部一之	平志乃	及川権一	千田真一	後藤紳一	高橋藤宗	阿部典子	千葉良作	阿部隆一	佐藤千幸	山路正悟	高橋美輝夫	伊藤雅章
×	○	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	○	※

福祉センター建設 2億円補助



完成が待たれる福祉センター

補正予算

9月議会定例会の補正予算によって議決された債務負担行為（令和7年度・令和8年度、限度額4億円）のうち、令和7年度の補助金が2億円となります。



気化式冷風機イメージ

気化式冷風機は、町内の避難所の暑さ対策として、冷房機器が設置されていない体育館等13カ所に配置するものです。

1078万円

- 【気化式冷風機設置施設】
- ・街地区体育館4台
 - ・各地区センター各2台
 - ・金ケ崎小学校3台
 - ・三ヶ尻小学校2台
 - ・西小学校3台
 - ・永岡小学校2台
 - ・第一小学校2台
 - ・金中体育館4台/柔剣道場2台
 - ・役場保管（県立県南青少年の家5台/金ケ崎高校分3台）

財産の取得

気化式冷風機 40台

中身は超A級 10月18日、食の一大イベント、オーワングランプリが駅前広場で開催されました。町内外の20店がデントを並べ統一サイズの腕で自慢のメニューを販売。今年も「和牛ビーフシチュー」（トラットリアプリミ）がグランプリを獲得しました。秋の食欲を満たすB級グルメイベント、中身は超A級。実行委員長のパワーにただただ脱帽!!（雅）

届きました 10月18日、永岡小学校の学習発表会が開催されました。今年の児童会テーマは「とどける〜全力と感動〜」です。昨年から2度目の参観ですが、一段とパワーアップしており、1年生の劇からすでに全力と感動をたくさんいただきました。（之）

びら とり ちょう
平 取 町

人口：4,434人（令和7年9月末現在）
議員定数：10人
地域指定：辺地・過疎・山村
令和7年度一般会計：74億5300万円
産業：農業・商業
観光：すずらん群生地・アイヌ文化
関連施設：びらとり温泉



30haもの広大な敷地にある就農チャレンジ農場

あつ ま ちょう
厚真町



厚真町北部地区の地域防災コミュニティセンター「ならやま」

人口：4,228人（令和7年9月末現在）
議員定数：11人
地域指定：辺地・過疎
令和7年度一般会計：143億3500万円
産業：農業・漁業・工業
観光：サーフスポット浜厚真海岸・
ハスカップ狩り・いも掘り観光

コミュニティセンターに避難所機能と備蓄倉庫

後継者・新規就農者の確保



桃太郎という種類で
甘みに富み、日持ち
がよく病害虫防除の
回数が少ない安全・
安心なトマトです。



トマトジュース、ピューレ、ケチャップ
ジャム、ミートソースなど盛り沢山

道内最大のトマト産地

販売金額のトップは施設野菜農家で、62%を占め、稲作が13%、肉用牛が10%と続いています。

町は就農後、数年まで居住できる専用住宅や賃貸住宅の確保、家賃や設備投資などへの助成を行っていました。

ここが**収穫**

経営支援も
必要では



平 志乃 議員

平取町の農業は、道内最大の産地「びろとりトマト」の定着化に取り組まれ、近年は新規就農者支援を推進しています。支援は、農家や農業大学校での研修、2年間の研修後は、農協リースのハウスで独立就農の経営をさせています。夫婦で就農や地域おこし協力隊として単身者の新規就農者の受入れも進めています。

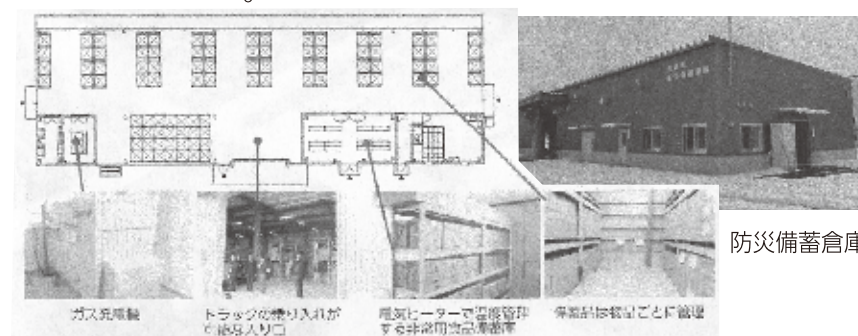
多様な支援は、どの程度、どの状態まで続けるのが気になりました。就農へのハード的な環境整備も必要ですが、ソフト面の経営支援も必要ではないかと感じました。

被害は町全域823億円

復旧・復興への道のり

災害ボランティアは、町の社会福祉協議会が運営主体となり、平成30年9月から令和2年12月まで受け入れました。

内閣府には「プッシュ型支援調整会議」が設置され水や食料、段ボールベッドなど33万点が供給されました。町の復旧・復興は進み、避難所機能も有する防災コミュニティセンター「ならやま」と備蓄物資保管の防災備蓄倉庫も整備されました。



防災備蓄倉庫

が1,097棟の甚大な被害を受けました。被害額は道路や橋梁、下水道、農地や農業用施設、森林や林道、商工業や住宅、堆積土砂などで、823億円でした。

工夫の
防災センター



阿部 典子 議員

震災による人口減少から、人口増に転じた要因に地域おこし協力隊の存在があったことに興味を持ちました。復興のためではなく、起業をプロモーションし、積極的に登用、これまで102名を委嘱。現役隊員は27名、退任しても45名が町に住み続けていることは、素晴らしいことだと思いました。

震災時に効果のあった防災無線、見字した「厚真地域防災コミュニケーションセンター」の内部には、シャワー室やカーテン仕切り、個室などの工夫は見習うべきものがありました。

避難所

実効性のある防災力強化を

町長 — 関係施設と連携

議員の胸の内

今後に向けた検討や研究ではなく、具体的な答弁が欲しい。

あべ のりこ
阿部 典子 議員

問 町長就任から3年9カ月が経過したが、町政全般にわたり更なる課題が残されていると感じる。これまでの町政運営の成果と現況を踏まえ、先ず避難所について実効性のある運営体制となっているか。

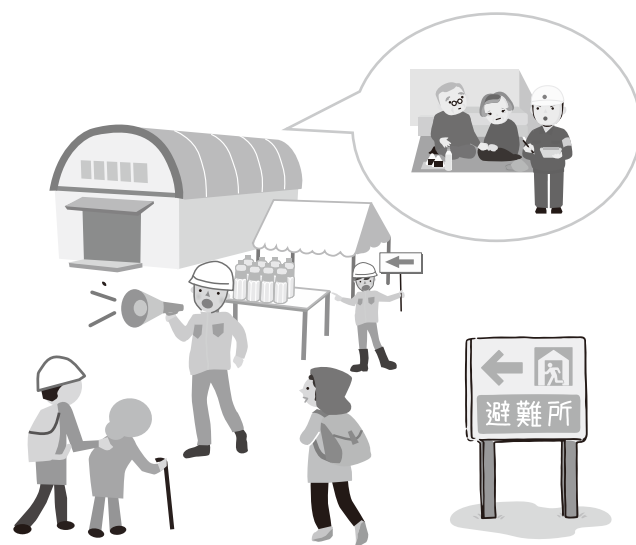
町長 より実効性を確保するため、今後は福祉避難所と連携し、訓練の早期実施を計画的に進め、安全・安心な避難環境となるように取り組む。

問 クマ出没問題については、単に動物による被害ではなく、生活を脅かす「災害リスク」と捉える必要がある。本町における目撃情報や対応等については、

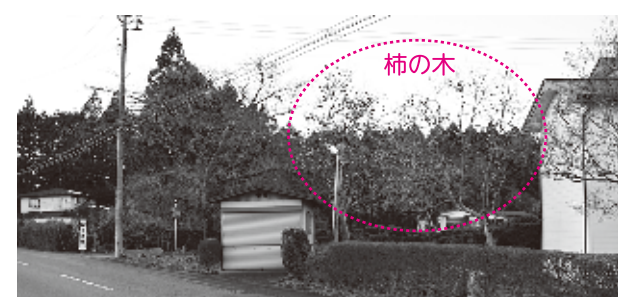
課生活環境 11月末現在、目撃情報は150件、市街地では15件、捕獲19頭、被害は22件である。また、9月から始まった「緊急銃猟制度」については、マニユ

問 アルを現在作成中である。今後関係機関と連携しながら対応する。

課生活環境 情報伝達については、「かねがさきmito」の運用も開始されたが、スマホ機器を持たない高齢者等も多くいる。令和11年5月31日で周波数のサービスが



経験なくとも 備えは万全に



柿の木

ひとくちメモ

緊急銃猟制度(緊急的捕獲)

住宅地や日常生活圏へのクマの出没、人身事故が増えているために、人命を守るための対策として、令和7年9月1日からこの制度がスタートした。この制度は、条件を満たせば市町村長の判断でハンターがクマに銃を使用し、捕獲(駆除)できることです。

武家屋敷では食糧保存のための柿の木や栗の木もある。景観保存と平行した対策も考える必要がある。



問 伝建群地区について、生垣に加え樹木の適切な管理も景観保全として大事と思うが。

町長 近年、樹木の老朽化・高木化等の相談を受けようになり、相談時に各樹木の確認をしている。状況に応じては伐採の許可を行っている。一方で、景観保存のため伐採後は植え替えが必要となっている。

公園管理

問 町が管理する公園の今後については。

町長 公園は45カ所あり、施設の老朽化や破損もある。今後は、地域の実情や利用状況を踏まえ公園の集約や再編等を視野に検討を進める。

伝建群の保全

どうするクマ対策



一般質問は12月4日から5日の2日間にわたって行われました。

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に施策の状況や方針等の説明を求めるものです。

質問事項は事前に執行当局へ通告します。質問の持ち時間は質問と答弁を含めて一人60分です。

広報掲載の内容は、質問した議員が自ら原稿を起こしたものです。(一人1ページ)

	書かない 窓口導入は 原 由美子 議員 P15
	実効性のある 防災力強化を 阿部 典子 議員 P11
	複式学級編成校 への支援を 千葉 良作 議員 P16
	過ぎしやすい 学校づくりを 阿部 一之 議員 P12
	緊急銃猟の 実施は 佐藤 千幸 議員 P17
	会計年度任用職員の 処遇改善を 阿部 隆一 議員 P13
	行政と議会は 両輪となっているのか 及川 権一 議員 P18
	人口の増減の 原因は 平 志乃 議員 P14

ありがとうございます
ごさいました

今定例会の
傍聴者
15人



傍聴しました

◆花巻市、北上市は規模が大きく、市民の声が届いていない。金ケ崎は市民の声が届いていない。合併しなくてよかった。女性議員が多くて良いと思います。(男性)

町のホームページ▶金ケ崎町議会▶議会映像配信



こちらをクリックすると議会中継が見れます。

議会中継
ネット配信

給与改定

会計年度任用職員の処遇改善を
町長 一月9千円以上アップ

(月額、単位：円)

	現行	改定後	引上げ額
高卒1年目	139,808	149,168	+9,360
高卒3年目	148,176	157,472	+9,296
高卒5年目	150,704	160,000	+9,296
大卒1年目	143,232	152,608	+9,376
大卒3年目	150,704	160,000	+9,296
大卒5年目	150,704	160,000	+9,296

(高卒4年目、5年目、大卒3年目、4年目、5年目の給与は同額)

問 町は今年の4月から会計年度任用職員の処遇を改善した。3月議会でも、町長は「今後は職員と同様に人事院勧告に準じて給与改定する」と答弁した。今年度給与月額はどうなるか。

町長 週4日勤務の事務補助員は表の通りである。

問 固定資産税の引き下げ

町長 当町の固定資産税1.5%を標準税率1.4%に下げべきである。

町長 新たな財源の確保及び行政経費の削減効果が標準税率に戻した場合の歳入減を補う状況を作り出したうえで、税率を戻したいと考えている。

町長 下水道料金据置き

問 一般会計からの支出や国から交付される物価高騰対応重点支援地方交付金を活用し、来年度の料金を据え置くべきである。

町長 くみ取り家庭の汚水処理に対する支援も含めて検討するべきものであり下水道事業の受益者のみに支援するものでないと考えている。

クマ・緊急銃猟の体制

問 当町の「緊急銃猟制度」発動の準備状況はどうなっているか。

町長 環境省の緊急銃猟ガイドライン及び県の市街地出沒時対応マニュアルに



人里に出る前にクマを捕獲してほしい

介護職員の確保

問 介護人材確保するための具体的な対応策はいかがか。

町長 事業所からの聞き取りや求人に対し応募が少ないこと等について課題を聞いている。具体的な対応策については個別に検討、協議を進めている。

会計年度任用職員

自治体で働く任期が定められた非常勤の地方公務員。正規職員の補助的な業務を担う。任期は通常4月1日から3月31日の1年間。フルタイムとパートタイムの働き方がある。

学校教育

過ぎしやすい学校づくりを

教育長 必要に応じて取り入れていく

問 不登校対策は、教育支援センターだけでなく校内フリースクールの設置や、民間のフリースクールの認めて選択肢を増やす工夫が必要ではないか。

教員 別室登校や学校適応相談員の配置は、校内フリースクールにあたるものと考えている。民間フリースクールは、子どもや保護者の判断で利用されるものと認識している。

問 子どもの自律や学習意欲を高める学びや協働的な学びを推進してはどうか。

教員 総合的な学習の時間の中で児童生徒個々の学習を深め、グループ授業を

実施する中で異学年に対する思いやりの心を育むなど取り組んでいるが、授業改善の一つとして参考にさせていただく。

問 児童生徒間にいじめやけんかなどのトラブルがあったとき、児童生徒自身に自己決定を促すための教師の対応マニュアルを取り入れる考えはあるか。

教員 各学校では、各種研修に参加して学んでいる。児童生徒自身の自己決定を尊重して解決するケースもある。

問 様々な教育手法を調査研究し、取り入れていくべきではないか。



誰一人取りこぼさない学びを

教員 例えばイェナプランやモンテッソーリ教育など全国には様々な教育手法を授業に取り入れている学校がある。当町としても常に調査研究を行い、必要に応じて取り入れて行きたいと考えている。

クマ対策としての森林と堤防の整備

問 クマは、市街地にも現れるようになってきている。基本的には森林や河川沿いを移動して里に出没するため、その経路の遮断が必要。このため、北上川以外の河川の堤防の雑木の伐採や草刈りの促進、森林の間伐などを順次速やかに県とともに実施していく必要があるのではないか。

課都市建設 河川はクマの移動ルートになってお



自分で考え、判断し行動すること。多様な考え方や特性を認め、尊重するという資質が必要で大切です。



阿部 一之 議員

イェナプラン教育 学級は異年齢で構成され、会話遊び、仕事、催しの見本活動を行う。
モンテッソーリ教育 自己教育力を重視する。「日常生活の練習」「感覚教育」「算数」などの教具が用いられる。

り、河川の雑木等を管理することで効果はあると考えている。県からは優先順位を決めながら(雑木伐採等)計画しているとの回答であった。クマ対策として優先順位が上がるよう県関係課と対策を協議していく。

応援します 新会長

10月26日、第40回金ケ崎人の集いが都内のホテルで開催されました。関東に住む金ケ崎出身者は相当数あると思われますが、会員の高齢化は進む一方で、大きな悩みにもなっているようです。若い世代の人たちをどう呼び込むか、さて名案は？役員も阿部敬(百岡)から及川新会長(三ヶ尻)にバトンタッチ。これからは金ケ崎の元気を届けます。(雅)

議会トピックス⑪

議会トピックス⑫

伝承芸能

10月26日、町郷土芸能発表大会が開かれました。町内7団体に加え、奥州市や西和賀町からも特別出演。舞台上立つ一人ひとりの姿が、郷土の誇りと未来への希望を映し出していると感じ入りました。(輝)

クマ対策

緊急銃猟の実施は
町長 — 基準に沿って行う

議員の胸の内

下水道は快適生活の礎→老朽対策は必須→まだ見ぬ子らにツケを回さぬよう！

さとう ちゆき 議員
佐藤 千幸

ひとくちメモ

県の第5次ツキノワグマ管理計画
県内の生息数およそ3,700頭から3,400頭程度に減らす計画です。なお、町内の生息数については不明のことです。

- 問** クマは人をエサと認識しているかのような活動だ。緊急銃猟に要する時間は。
- 町長** 2時間程度を見込んでいます。
- 問** 緊急銃猟の判断のよりどころは。
- 町長** ①人の日常生活圏に侵入していること。
②人への危害を防止する措置が緊急に必要であること。
③銃器以外では捕獲が困難であること。
④銃猟が住民に危険を及ぼさないこと。
4点が大きな条件である。
- 問** 緊急銃猟を決断・指示する町長は、制度熟知の機会はあるか。
- 町長** そのような機会はない。担当者が、視察や経験をもとに実施対応を行っている。



クマもエサを探して必死です

- 問** 緊急銃猟における町のマニュアルはあるか。
- 町長** 関係機関における役割や行動内容を記載したものを作成中である。
- 問** 関係組織と連携した訓練は行っているか。
- 町長** 行っていない。必要性はある。関係機関と協議していく。
- 問** 人づくりへの取り組みは。
- 町長** 長期的な視点での取り組みが大切である。「自分で考え」「社会に適應する能力」を身につけてほしい。具体的には教育委員会に委ねている。
- 問** しごとづくりへの取り組みは。
- 町長** ものづくり産業による雇用と税収は、町の大きな強みである。私たちが享受しているのは先人の成果である。
- 未来に向かって、さらなる種時きをする必要があり、半世紀ぶりとなる新たな工業用地45haの開発を進めている。

- 問** 政策におけるお金の裏付けをどう考えるか。
- 町長** 不安定な社会情勢や物価高騰が続いているなか、財政運営は厳しい。持続可能な行政運営を行うため、事務事業の見直しを継続的に行いながら財政基盤の維持に努めてきた。
- 農業、工業、商業の支援によって、町税は着実に増加傾向にあり、さらに国、県の補助金の活用やふるさと納税、ネーミングライツなど、税以外の財源の確保にも努めてきた。
- しかし、公共施設や下水道施設など生活を支える施設の老朽化が進んでいるため、より効率的な行政運営に努めていく。

更に意識を！ 11月7日、岩手県自治会館において町村議会広報担当者研修会が開かれ、町村議会広報全国コンクール審査委員長の芳野政明氏から広報編集の目的や役割を学びました。今後も新企画に挑戦し、見やすく分かりやすい紙面づくりに努めていきます。(由)

複式学級

学級編成校への支援を

教育長 — 支援していく

議員の胸の内

複式学級は全てがマイナスではない。プラス面を生かせるように指導教員の配置が課題。

ちば りょうさく 議員
千葉 良作

ひとくちメモ

複式学級編成基準
複式学級は1年生を含む場合は8人以下、それ以外は16人以下で編成することになっています。永小は2・3年生が16人、西小は1・2年生が7人、3・4年生が11人で複式になっています。

- 問** 少子化は全国的な流れであり本町でも避けて通ることはできない。西小学校は昨年から、永岡小学校は本年度から複式学級編成での学校運営である。小規模化で地域の活性化が失われていくことは町にとっても痛手である。次年度以降の見通しはどうか。
- 教育長** 令和8年度についての児童数は流動的で具体的に示すことはできない。複式学級編成になってどのようなメリット、デメリットが想定されるか。小規模校になって課題として考えられるのはクラス同士が切磋琢磨する活動や行事などの集団活動

- 問** 私は以前複式学級の経験のある千貫石分校の地区に住んでいる。地区民は何かにつけて当時の生活を年齢差なく語り合っている。地区のまとまりの一つになっている。複式学級での大きな課題は指導に当たる教師の指導力、経験力にかかっていると考え。教員の配置に配慮されるよう望む
- 教育長** 複式学級初年度には1名加配している。教員の配置については留意し支援していく。



2つの学年が同時に学ぶ複式 教師1名

- 問** 猟友会のクマ駆除出動手当が一日当たり3千円、駆除当事者には8千円支給と示されたが低すぎるのではないか。
- 教育長** この額は猟友会との契約に基づいて決められた額である。
- 問** 次年度の各地区生涯教育センターの運営体制をどう考えているか。
- 教育長** 職員の配置体制は現体制を維持する予定である。効率的な事業の提供は今後も検討課題である。慎重に進めていく。

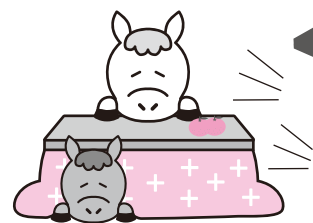
地区生涯教育センターの運営

クマ対策

はるばる来たぜ

11月5日、函館ではなく九州は分県の大分県（くすまち）から、議会広報紙の視察に8時間掛けて来町。九州からということに驚きました。一番心配したのは「俺の くだったことがわがんべが」ということでした。(良)

議会トピックス



クロスワードパズル

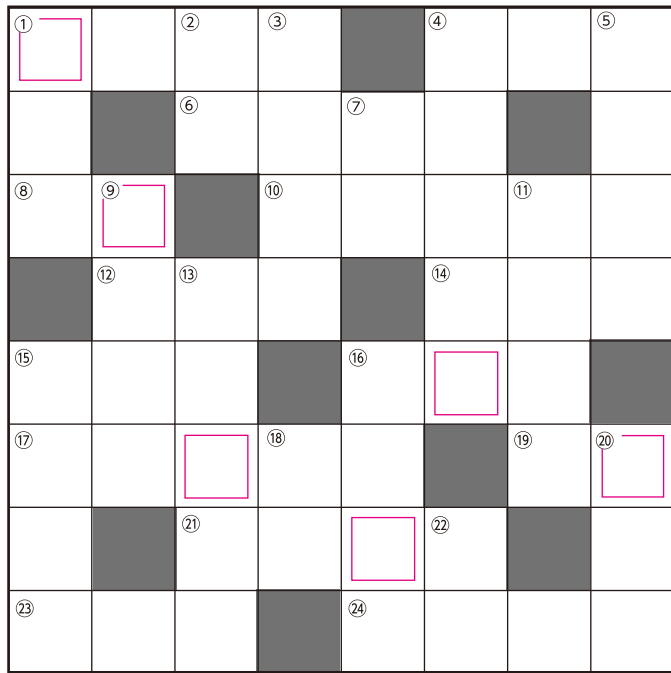
□の6文字を並べかえると、答えになります。

ヒント：何を言っても 聞き入れてもらえません



■ヨコのカギ

- ① 馬会津〇〇〇〇山は宝の山よ
- ④ 〇〇〇キリスト
- ⑥ 本を買っても読みません
- ⑧ 東京都の〇〇は小池さん
- ⑩ ツキヨタケは〇〇〇〇〇
- ⑫ 首都はナイロビ
- ⑭ 〇〇〇酒 〇〇〇灯籠
- ⑮ 自己〇〇〇
- ⑯ 欠点や愚かさを遠回し批判
- ⑰ 土砂崩れを防ぐための林
- ⑲ 少々のことでは へこたれません
- ⑳ 断然トップ
- ㉑ プア⇒〇〇〇
- ㉒ 今年は何〇〇〇〇



こたえ

■タテのカギ

- ① 役場は西根南町22〇〇〇-1
- ② 〇〇衣 〇〇輪 〇〇帽
- ③ アウトドア⇒〇〇〇〇
- ④ 「育児休暇」略して
- ⑤ 吸引
- ⑦ 〇〇舌 〇〇葉 〇〇味
- ⑨ 圭一・大石の噂の〇〇〇〇
- ⑪ 屋根の張り出し部分の下の空間
- ⑬ 不動産の勢いを見せて立ちます
- ⑮ 肩から斜めに斬りおろすこと
- ⑰ きりりと引き締まった様子
- ⑱ 孤軍〇〇
- ㉑ 今年の秋には新しい〇〇〇センターがお目見え
- ㉒ さしみの〇〇

(出題:バッチ組)

★正解者の中から、抽選で5人の方に図書カードをプレゼントいたします！

前号の答え

セイセイドウドウ(正々堂々)



議会だより156号掲載のクイズに、たくさんのご応募ありがとうございました。厳正なる抽選のうえ、5人の方に図書カード(1,000円分)をお送りしました。



読者の声 (抜粋)

- ◆ 熊対策をお願いします。健康ポイントのためにウォーキングしています。熊鈴だけでは怖いです。(59歳女性)
- ◆ ※ほかにも複数、熊対策の声がありました。
- ◆ いつも楽しみに読んでいます。金ケ崎町も空き家住宅等、町民の古いしきたりに偏ったりしている部分もあります。楽しく過ごせるよういろいろ考えてください。(80歳女性)
- ◆ 中部南エリアの開発について、どういった企業が来る予定なのか興味を持ち、記事を読みました。(57歳男性)
- ◆ 小学生には難しい内容も多いのですが、予算の使い道など分かりやすく書いてあると思います。(12歳女性)

応募方法 いずれかの方法でご応募ください。

- はがき → 〒029-4592 岩手県胆沢郡金ケ崎町西根南町22番地1 金ケ崎町役場 議会事務局
- FAX → 0197-42-2103
- メール → gikai@town.kanegasaki.iwate.jp

★応募内容

- ①クイズのこたえ
- ②郵便番号・住所
- ③氏名・年齢・性別
- ④電話番号
- ⑤「議会だより」についての感想・ご意見

ぜひ
お願い
します

- ★応募締切 令和8年1月30日(金)到着分
- ★正解発表 議会だより158号に掲載

プレゼントの発送は令和8年2月予定。直送いたします。応募時に頂きました個人情報等は、厳正な管理下におきまして⑤の取りまとめと賞品の発送のみに利用させていただきます。

町政運営

町長 必要なことは説明

行政と議会は両輪となっているのか

議員の胸の内
鈴木前副町長は退任時に「行政と議会は車の両輪で町の発展を願う」と話されたが憂慮される状況だ。



おい かわ けん いち
及川 権一 議員

よく言われる言葉に「行政と議会が両輪となつて町が発展することを願っている」とあるが、当町には当てはまらない。議会に十分な情報が共有されないまま物事が進行している。もっと早く報告し、今後の対応も一緒に検討するべきではないか。

町長 必要がある場合は随時議員全員協議会で説明等を行っている。

県立高校と地域のかかわり

再編計画(当初案)に示された金ケ崎高校を水沢高校に統合し、空き校舎に杜陵高校を入れるとの方針について間もなく県教委が中間報告を発表するが、その後どう対応するのか。

町長 県教委教育長に対し要望書を提出し意見交換を行った。11月17日に示された再編計画(修正案)に反映されておらず、「金ケ崎高校」の名前がなくなることは残念である。

教長 最近の志望者数から見ると、募集定員が減るのはやむを得ないと判断した。まさか、統合という話まで出ると思っていなかった。



数少ない弓道部 活があり 自主的活動が充実



今後の利活用が課題

と通告があったそうだが、この件でも議会は後回しだった。誰の判断で、議会への説明が遅れたのか。なら反応がないから県教委は一気に統合という方針に進出したのではないのか。もっと早く、議員にも知らせていけば、対応ができたのではないのか。

町長 要望書は直接お渡しした。再び県教委を訪ねることはない。

してしまつたのではと危惧していた。なぜ、残そうとすることを明言しないのか。

みどりの郷の現状

問 みどりの郷の運営会社である、くらしデザインラボ株式会社破産手続開始決定を受けた。その後町として把握・確認している状況と今後の対応は。町長 個別具体的な事実関係は話せない。引き続き情報収集に努める。

岩手県立金ケ崎高等学校
昭和23年4月 水沢高等学校校定制課程金ケ崎分校として創設された。
昭和39年 現在の場所に新しい校舎完成・移転した。
昭和43年 独立して岩手県立金ケ崎高等学校として開校した。
平成30年 創立70周年記念式典が行われました。

熱い声援 11月23日、日報伝がりました。例年の寒さはなく、小春日和の心地いい中でランナーを待ちました。旧4号線沿いで町民の皆さんが旗を振りながら声援を送り、さらに永岡清流太鼓の皆さんが応援を一層盛り上げてくださいました。(志)

続く協働の精神 11月8日、三ヶ尻地区農業集落排水事業組合の創立30周年記念事業がプラザイン水沢で行われました。議員が5名出席した式典では、歴代組合長、事務局ら13名に感謝状を授与。その後の祝賀会では、苦労話や施設の今後について話で大いに盛り上がりしました。改めて、組合事業について知る機会となりました。(典)



活気呼び込む恵風会！

ご めん けい ふう かい
御免恵風会

会長 小 澤 一 治 さん

(南方地区)

御免恵風会は、地域のつながりを大切にしながら、まちを元気にするための活動をしている青年会です。年代や職業の異なる仲間が集まり、「自分たちの住む地域を、もっと活気のある場所にしたい」という共通の思いのもと、さまざまな行事に取り組んでいます。

主な活動の一つが駅伝への参加です。仲間と力を合わせて走ることで、達成感や一体感を味わうだけでなく、地域の皆さんに元氣や感動を届けることを目標としています。練習や本番を通して生まれる絆は、御免恵風会の大きな魅力の一つです。

また、夏祭りでは運営や出店、準備、片付けなどを担い、地域行事を支える重要な役割を果たしています。子どもから大人まで多くの笑顔があふれる夏祭りは、私たちにとってもやりがいのある大切な行事です。地域の皆さんと直接触れ合い、喜んでいただけることが活動の励みになっています。

御免恵風会は、特別な経験や知識がなくても参加でき、楽しみながら地域に貢献できる団体です。これからも人と人のつながりを大切に、御免を拠点にまちに爽やかな風を届けられるよう、活動を続けていきます。



目標に向かう活動は 地域のつながりを強くしてくれます！

表紙の写真によせて

*お母さんからのメッセージ

カムバックから3年がたち、あつという間に2人は5年生になりました。

声も身長も顔も大人っぽく変わってきて、少し寂しさを感じますが、大人になっていく過程を楽しみながら子育てをしてきました。

双子同士のやり取りや、お互い助け合う姿を見ることができるとは、私には宝物です。

喧嘩もしますが、なんだかんだすぐ仲直りをし一緒に遊んでいます。

今2人はソフトテニスをたくさん仲間と共に頑張っています。

負けず嫌いな娘と、素直に楽しむ息子。それぞれ違う性格ですが、頼れる仲間と共に努力しこれからも頑張っています。

(小原 沙織)

*3年前と笑顔は変わりませんでしたが…

今号の表紙を飾るのは、西部地区の小原颯真さんと葵さんです。西小学校の5年生になり、3年前と同じ場所で同じポーズで撮影としましたが、2人が大きくなっていて無理でした。角度を変えパチリ！成長に驚くばかりでした。

(写真担当 及川 権一)



お互い交代でブランコを押していました
(西小学校グラウンド)

編集後記

雪国に暮らしていても「雪は邪魔者」の意識が強く、冬になって思い出される程度の存在です。先月の50cmの純白の贈り物は野山を優しく覆い、大地や人間(クマも)を休ませます。

議員11年目の雪との暮らし。除雪の行き届いた町で過ごします。この一年、穏やかな年でありましたように。

(千葉 良作)

議会だより157号作成にあたり、年末の忙しい時期にもかかわらず原稿作成、写真撮影にご協力いただきありがとうございます。これからも、読みたくなるような議会だよりづくりに努力します。

(及川 権一)

議会広報常任委員会

私たちが編集しました

議長 伊藤 雅章(発行責任者)

委員長 阿部 典子(統括・特集)

副委員長 平 志乃(議案審議)

委員 千葉 良作(一般質問)

高橋 藤宗(議案審議・他)

後藤 紳一(行政視察)

及川 権一(写真・他)

原 由美子(特集)

次号のお知らせ

次号(第158号)は、令和8年3月発行予定です。内容は、2月議会定例会の議論を中心に伝えています。



議会だより かねがさき
第157号

発行/岩手県金ケ崎町議会
編集/議会広報常任委員会
印刷/(有)北胆印刷

住所/〒029-4592 岩手県胆沢郡金ケ崎町西根南町22-1
TEL 0197(42)2111 FAX 0197(42)2103
ホームページアドレス <https://www.town.kanegasaki.iwate.jp/gikai/>